

平成30年10月10日
千葉大学医学部附属病院

科学の不思議を体験したい小学5・6年生の参加を募集！

— 11月11日に千葉大亥鼻イノベーションプラザで「亥鼻実験教室」を開催 —

千葉大学医学部附属病院(病院長 山本修一、千葉市中央区亥鼻1-8-1)では、子どもたちに科学の不思議な実験を通じて、臨床試験や研究に興味を持ってもらい、将来、医療従事者や研究者を目指す第一歩となることを期待して、11月11日(日)に「亥鼻実験教室」を開催します。

この「亥鼻実験教室」は、臨床試験部の主催で、平成21年度より毎年開催しているものです。第10回目の開催となる今回は、千葉市内の小学5・6年生を対象に、味覚に焦点をあて、「レモンはすっぱい」という常識を覆すような実験プログラムを用意しています。このプログラムでは、実際の臨床試験さながらに、小学生が被験者役となり、実験の説明を聞き、内容を理解し納得したうえで同意するというインフォームドコンセントを行うことから始まります。また、臨床試験を疑似体験することで、新しい薬や治療法の開発過程を学ぶことができ、子どもの知的好奇心を刺激する内容となっています。

参加希望の場合は、別添の申込書をFAXしてください。多くの方のご参加をお待ちしています。

記

開催日時：平成30年11月11日(日)13時30分～16時30分

開催場所：千葉大亥鼻イノベーションプラザ(亥鼻キャンパス内)

内 容：レモンはあまい?～「味」を調べて体のフシギにせまろう!～

講 師：花輪道子(千葉大学医学部附属病院臨床試験部特任教授)

対 象：千葉市内及び周辺にお住まいの小学5・6年生

定 員：20名

参加費：無料

共 催：独立行政法人中小企業基盤整備機構

後 援：千葉市

補 足：こちらは、実際の臨床試験とは違います。
臨床試験を疑似体験していただく実験教室です。



例年の実験教室の様子

<お問い合わせ先>

千葉大学医学部附属病院 病院広報室 田中・長尾・丸山

Tel:043-222-7171 Fax:043-224-3830 E-mail:xae6025@office.chiba-u.jp